

# 寺報

龍正寺

日なた 135号



龍正寺本堂前

<令和 元年 8月>

宝龍会  
護持会

令和元年 7月7日  
盂蘭盆施餓鬼大法要



7月7日、盂蘭盆施餓鬼大法要が行われました。

本堂前では盆供養に合わせて蓮の華が咲き、

大祭では、最初に幡・水・香の行道を、住職と共に新盆・特別供養の方々と一緒に行いました。幡をお供えし、お焼香、一軒一軒の塔婆水向供養を行いました。住職と共に法要行っただき祖父江上人有難うございました。

## 住職一言(龍正寺の蓮)

表紙は当山で育てた蓮です。

蓮を育てる様になって6年になります。

初のころは葉も華も小さく、1輪か2輪でした。が、4年目のころには鉢にして育てた所、背丈も葉も大きくなり、7月盆には思わぬ白いかえるが出現し、7月の送り盆の日にはその姿が見あたらなくなりました。そして華は10輪ほどでした。5年目には蓮いもかふえて6鉢にふやしました。背丈も葉も大きく育ち華は35輪も咲きその大きさにびっくりしました。6年目の今年も6鉢育てた所華の背丈、茎は150cm~185cm、葉の背丈、茎は120cm~150cmと葉の大きさは直径30cm~55cmと華は22輪咲きました。今までになく大きな蓮に寺の前を通る方々も足を止め写真を撮られるほどでした。この蓮も終わりを告げようとしています。

蓮を育てて気が付いた事は、隣の華より少しでも高く、隣の葉より少しでも大きく、同じ大きさの物が事に気が付き

ました、また育たない華芽が枯れてしまうものもありました。

蓮華は向上心のある植物ではないかと思えます。

仏様はお経の中に「蓮華の如く」「蓮華の台に」と説かれておられます。蓮華は曲がる事なく、途中から芽を出す事なく、何ものにも染まらず美しい華を咲せるお教えです。

蓮を育てる事で向上心を持って益々精進して毎日を送りたいと思っております。

合 掌

## — 無いものねたりに —

長い専業主婦の間、自分の嫁ぎで飯(めし)が喰いたいと男性のような言葉ですが、それが夢でした。

その夢のため、福祉の世界に船い込んで7年目に突入しています。今は夢は現実となりました。

仕事が楽しくて、楽しくって…。仕事に対して食欲になりました。でも今は…。人というものは無いものねたりにですね。

「あー休みがあれば、あれこれ出来る。」専業主婦で家の中で頑張っていた頃がなつかしく、今、何も出来ていない自分自身に腹立ちしと思う時があります。

でも…。時間に余裕があれば本当に家事全般が出来たのだろうか？ ずっとあのままの生活を過ごしていたら、不平不満を家族にぶっけながら、大海知らずの生き方をしていたかも知れません。

今ここに、出来る自分かいるから、ゆくり料理をしたい。家中の掃除がしたいなと思う事が出来たと思います。まさに…

無いものねたりに、ですね。このような気持ちに気づく事が出来ました。

そして、私自身の気持ちか、大きく変ゆる事が出来ました。

それは家事の出来ていない事に、主人にも家族にも申しわけない  
という気持ちか沸き上がりました。

家族が何かひとつでも何かをしてくれたり、手伝ってくれる事に  
心から感謝出来る様になりました。

以前は手伝っても与えても、感謝の前に不満を口にしていました。

もうひとつ、時間の使っ方に意識が持てる様になりました。

実際、休日の日と仕事のある日では、仕事のある日の方が時間を  
有効に使っています。

「出来るのに、出来ない。」無い事をねたっているのではなく、有るの  
に無いと自分自身が思っている様に思います。

一人の私の中にいくつもの私かいます。私自身がどのような人生を  
求めて、幸せを感じて生きてゆくかは、まだまだ自己覚知中です。

無いものねたりなどしなくても、有るものを見つける事が出来る人生を  
送りたいですね。その為にもひたすら、御題目を唱え精進したい

と思います。冒頭の夢のようにそれはいつか必ず成就し現実のもの

になります。一心に「南無妙法蓮華経」

## — 仏様のお導き —

梅雨が明けた途端、猛暑が続いています。  
熱中症にはくわぐわも注意し、水分補給と休養を  
しっかりと、ていきていませぬ。

先日、三年生の息子が水泳の教室に参加しま  
した。取柄がしがりやの息子は「知らない子、た  
くさん来るの?」と不安そうでした。水泳も得意な  
方ではなく、ますます消極的にな、ていく息子に  
前向きな声かけをするのが精一杯でした。でも、  
当日出掛けてみると、申込者は三名だ、た、た、た、  
そのうちの二人は体調不良でキャンセルにな、てし  
ま、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
ま、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
指導とな、た、た、た、た、た、た、た、た、  
ひとつ減り、又、時間一杯コーチに教えて頂  
けるというとても有難い状況とな、た、た、た、  
お陰様で息子も少し楽しか、た、た、た、  
も充実した時間を過ごさせて頂くことができました。  
別の日、六年生の息子宛てにサッカーの練習会の

案内が届きました。知らない子達が集まる場所  
より、今の環境で練習したい息子は、ポンと来て  
いた様子でしたが、今のコーチからも、元張  
て参加してほしいと言われ、色々話していました。  
チームの仲間に聞いてみましたが、誰も参加  
した感じだったので、しばらく様子見。何日か経  
過すると一人参加するとの連絡があり、息子も「行  
てみようかな…」と前向きになつてくれました。

やってみていい!! という自身の強い気持ちが出来  
た訳ではありませんが、お導き頂いた事に  
感謝の気持ちで一杯になりました。

三年生の息子の一件も、本人がやりやすい様に  
環境を作って頂いたのと、妙法の世界を  
感じずにはいません。

法華経とご縁を結ばせて頂き、物事のとらえ  
方、考え方が少しずつ変化しています。又、それまで  
は当たり前、ラッキーとしか思っていた事に、  
そして、ほんの小さな事に対しても感謝の気持ち  
や幸せを感じるようになってきました。これからま  
ま精進していきたいと思っております。



## < 8月の行事予定 >

8月 13日 (火) 10:00 ~

宗祖日蓮大聖人報恩会

18日 (木) 10:00 ~

鬼子母尊神  
七面大明神 ) 祈禱会

松葉谷法難会

## < 8月住職の予定 >

8月 13日 (火) ~ 15日 (木)  
午後より

8月盆の棚経

## < 8月の予定 >

8月 6日 (火) 各々の時間で

清掃. 準備

↓

↓

↓

12日 (月)

13日 (火) 法要後

片付け. 準備

14日 (水) 各々の時間で

清掃. 準備

↓

↓

↓

17日 (水)